

デジタルを活用した ヘルスケアビジネスセミナー

コロナ禍で健康に対する関心はさらに高まっており、ヘルスケア分野でデジタルを活用する取り組みは高齢化社会における課題解決策としても期待されています。本セミナーでは、企業様向けにコロナ禍での新たなヘルスケアビジネスを創出することを目的に開催いたします。

2021年9月30日(木) 13:30~15:45

開催方法:オンライン開催(Zoomを利用)

対象:一般(どなたでもご参加いただけます)

定員:50名 事前登録(参加無料)

申込 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdkrmlWEa0Me_UXhTcic8htlDataAz8K7-aCu8tiTKdEF1CsA/viewform?usp=pp_url
(締切:9/27)

第1部

〈基調講演〉 13:30~14:25(うち質疑応答10分)

「コロナ禍における健康管理と今後の展望」

講師:森谷 敏夫 氏(京都大学名誉教授)

コロナ禍における健康管理で特に重要な肥満、糖尿病、認知症などの予防・改善のための運動と栄養の最新情報や高齢者の筋トレのための筋電気刺激療法を分かり易く解説します。



第2部

14:25~15:05(うち質疑応答10分)

「産学官の連携成果を活かした次世代ソリューション開発」

講師:柳浦 一博 氏(富士通株式会社 FJHユニット 統括部長)

北陸地区のヘルスケアシステム導入およびヘルスケアパッケージの開発をとおして、安心・安全な社会づくりに貢献し続けます。



第3部

15:05~15:45(うち質疑応答10分)

「ヘルスケア分野のサービスにおけるIoTシステムの利用について」

講師:丹 康雄 氏(北陸先端科学技術大学院大学 副学長・教授)

ヘルスケア分野でIoTシステムを構築する際に注意すべき点について述べるとともに、ECHONETコンソーシアムとPersonal Connected Health Allianceの連携など、最近の状況について紹介します。

